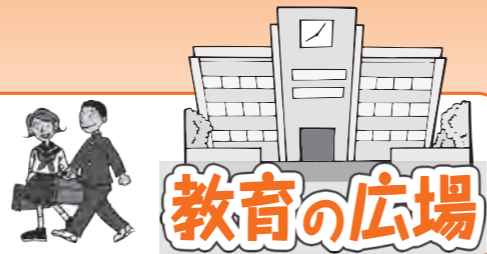


弥富中学校



「仲間と学び合い、よりよく生きる生徒の育成」をめざした、道徳の授業の研究に取り組んでいます。

平成31年度に道徳が教科化されることを見すえ、弥富中学校は昨年度より道徳の研究を進めています。道徳の授業の中で学び合いの場を設け、友だちとの意見交流をする中で、多様な価値観を共有し高め合い、よりよく生きようとする自分をめざす活動に取り組んでいます。

これらの取り組みについて、10月25日(火)に本校と日の出小学校を会場に開催される愛知県道徳教育研究大会で発表します。



よりよく生きる自分へ

地域

家族

子どもたちの健やかな成長を願い、PTAによる自転車点検



自分も仲間も大切にできる
仲間がいるから成長できる

学び合いの場で互いの価値観を交流し、自分の考えを明確化



自分を見つめ直す

道徳の授業

仲間の意見を知る

お互いに認め合う

仲間と協力し合うことで深まる、互いの理解と絆

よりよい授業づくりのために、講師を招いての研修

自分の考えをもつ



仲間

先生

ボランティア活動しませんか？



点訳の「ありんこ」

▼活動内容

広報やとみ、福祉だより、中日新聞「中日春秋」などの点訳
福祉実践教室での講師として
参加協力

点訳とは

健常者が読む文字(墨字【すみじ】)を視覚障がい者が読む文字(点字)に置き換える作業をすることです。
点字は視覚障がい者の情報源として、大切な文字です。



●●●● 点字は難しいの？ 素人には無理？ ●●●●

点字には一定のルールがあり、時には必要な言葉を補い正しく点字に直すことがとても重要です。
最近はパソコンで入力した文章を自動変換してくれるソフトや点字プリンターで印刷できるため、点訳や増刷がやりやすくなりました。
ボランティア活動や点訳に興味・関心のある方は下記までお問い合わせください。



問い合わせ先 市役所福祉課(内線164) 市社会福祉協議会 ボランティア担当:矢野 ☎65-8105